No.	時間	座長	登壇者	アー果北文部 古问例芸 講演タイトル	演者	2021年3月8日 オンライン 所属
140.	9:00	正区		開会の辞(東北支部支部長)	/PC18	171 (4%)
	9:05			摩擦可変高分子ゲルの脂肪酸を用いた保湿能力の向上	藤原尚史1、吉田一也1.2	1 山形大・エ 2 山形大院・理工
2	9:20					
2			桂嶋優呂	虫の翅を規範とした微細構造を持つフィルムの電磁界解析	桂鳴優呂1、吉田一也1.2	1 山形大·工 2 山形大院·理工
3	9:35	羽鳥 晋由	Sulimon Sattari	Modes of Information Flow in Collective Cohesion	Sulimon Sattari I, Ryan Gregory James 2, Udoy Basak 1, James P. Crutchfield 2, Tamiki Komatsuzaki 1	1 北海道大・電子科学研究所 2 カリフォルニア大デイビス校
4	9:50	_	Udoy S. Basak	Study on Identification of Leader and Follower agents and its Interaction domain from Trajectories in a Collectively Moving Colony	Udoy S. Basak1, Sulimon Sattari1, Md. Motaleb Hossain1, Kazuki Horikawa2,Tamiki Komatsuzaki1	1 北海道大 2 徳島大
5	10:05		Md. Motaleb Hossain	Analysis Dictyostelium Discoideum cells motion response to a chemoattractant cyclic-AMP wave	Md. Motaleb Hossain1,2, Sulimon Sattari1, Udoy S. Basak1, Kazuki Horikawa3,Tamiki Komatsuzaki1	1 北海道大・電子科学研究所 2 ダッカ大 3 徳島大
	10:20			休憩 (15分)		
6	10:35		河間光祐	薬層学習を用いたタンパク質水和分布の予測	河間光祐1、福島悠朔2、吉留崇1、池口滿徳3, 4、大田雅照4	1 東北大院・工 2 東北大・工 3 横浜市立大・生命医科学 4 理研
7	10:50	内田 毅	福島悠朔	溧層学習の視点に基づいたタンパク質水和分布法の高度化	福島悠朔1、河間光祐2、吉留崇2	1東北大·工 2東北大院·工
8	11:05		佐藤連太	溧層学習を用いたタンパク質構造変化の予測	佐藤連太1、吉留 崇2	1東北大・エ 2東北大院・エ
9	11:20		近藤僚哉	ラマン分光イメージングによる化学的空間不均一性の情報解析	近藤僚哉1、James N.Taylor2, Jean-Emmanuel Clement4. 水野雄太 2, 3, 4、藤田克昌 5、原田義規6、小松崎民樹2, 3, 4	1北大·理 2北大·電子研 3北大院·総合化学 4北大·ICReDD 5大阪大·工 6京都府立医
10	11:35		鈴木 誠	ラマンOH伸縮パンドの高分解観測によるDNA間りの水の動きやすさ – $M_{\rm E}/{ m Ca}$ イオンの効果 –	鈴木誠 1.2、鎌形消人 1、高橋聡 1、魚住信之 2	1東北大・多元研 2 東北大院・エ・バイオ工学
	11:50	昼休憩 (70分) 北海道支部総会: ミーティングID: 998 6113 3556 バスコード: 622825 東北支部総会: ミーティングID: 977 2202 5101 バスコード: 516565				
	13:00	田中 良和	南後 恵理子	【特別譲済】 高速分子動画法のこれまでとこれから	南後 惠理子	東北大・多元研
	13:40	休憩 (10分)				
11	13:50		BANERJEE Trishit	Engineering of genome editing protein Cas9 that slides along DNA	Trishit Banerjee1.2, Dwiky Rendra Graha Subekti1, Hiroto Takahashi1, Kiyoto Kamagata1.2	1 IMRAM, Tohoku Uni., 2 Dep. of Chem., Grad. Sch. Of Sci., Tohoku Uni
12	14:05		志賀翔多	Design of metal ion-induced domain swapped dimers	志賀翔多、今野博行、真壁幸樹	山形大院·珊工
13	14:20	尾瀬 農之	伊東由貴	容易な結晶構造決定を目指した改変TOP7蛋白質の構築	伊東由貴、志賀翔多、荒木拓哉、真壁幸樹	山形大院·理工
14	14:35		伴野 詢太	クライオ電子顕微鏡単粒子解析を用いたアミノ配糖体抗菌薬の新規作用機序の探索	件野 詢太1、浅野 航佑1、鈴木 仁人2、横山 武司1、田中 良和1	1東北大院・生命科学 2国立感染症研究所
15	14:50		安楽 佑樹	クライオ電子顕微鏡観察に向けたHIV-2 Env三量体試料の調製	安楽佑樹1.2、喜多俊介1.2.福原秀雄1.2.校山高毅1.2、Simon Davis3.古川毅1.2.Thushan I. de Silva3, James E. Robinsonf, Yuguang Zhao3, E. Yvonne Jones3, David Stuart3, Juha T Huiskonen3, Sarah Rowland-Jones3, 前仲陽末1.2	1北大院·薬学 2北大院·生命科学 3University of Oxford 4University of Tulane
	15:05	休憩 (15分)				
16	15:20		北 智輝	病気の回復に重要な分子モーターKIF1Aの運動性の1分子ナノ計測	北智輝1、穴澤ゆず2、佐々木一夫3、林久美子3.4、丹羽伸介5	1東北大・エ 2東北大・理 3東北大院・エ 4JSTさきがけ 5東北大・学際研
17	15:35		村上 慧伍	リン脂質膜液滴内でのデスミン中間径フィラメントの局在性	村上 惹伍、羽鳥 晋由	山形大院・理工・応用生命
18	15:50	真壁幸樹		基質の硬さ依存的なアポトーシス抑制機構:2重リン酸化ミオシン調節軽鎖の核局 在を介した制御	大西克弥1、石原誠一郎2、高橋正行3、芳賀永2	1.北大院·生命科学 2.北大院·先端生命 3.北大院·理学
19	16:05		松尾 菫	トレハロースを用いたアクアポリン4発現CHO細胞の凍結保存実験	松尾菫1、山崎憲慈2、郷原一壽2、安井正人3、阿部陽一郎3、内田努2	1北大·工 2北大院·工 3慶応義塾大·医
20	16:20		直井 拓磨	極値統計を用いた神経細胞軸索輸送の速度解析	直井拓磨1、名木野貴美子1、佐々木一夫1、丹羽伸介2、林久美子1.3	1東北大院・エ 2東北大・学際研 3JSTさきがけ
	16:35	休憩 (15分)				
21	16:50		木本円花	麻疹ウイルスVタンパク質によるType I IFN経路阻害機構の解明	木本円花1、永野悠馬2、杉山葵1、姚閔1、田所高志2、前仲勝実2、尾瀬農之1.2.3	1北大院・生命 2北大院・薬 3JSTさきがけ
22	17:05	42.44 00	南未来	狂犬病ウイルスのPタンパク質によるJAK-STATシグナル伝達経路阻害機構の解明	南未来1、杉山葵1、野間井智2、蒋欣欣2、前仲勝実2、姚閏1、尾瀬農之1.2	1北大院·生命 2北大院·薬
23	17:20	北村朗	横溝太一	中性子線結晶構造解析による、タンパク質内アンモニアの観測	横溝太一1、梶江啓志1、李龍2、姚閏2、尾瀬農之2.3	1北大・生命科学院 2北大院・先端生命 3JSTさきがけ
24	17:35		村西 和佳	コレラ菌転写調節因子Furの機能制御機構とニッケル取り込みシステムの新たな役割	村西和佳1、石森浩一郎1.2、内田毅1.2	1北大院·総化 2北大院·理
	17:50			閉会の辞 (北海道支部支部長)		
	18:30	18:30 懇親会 オンライン				